

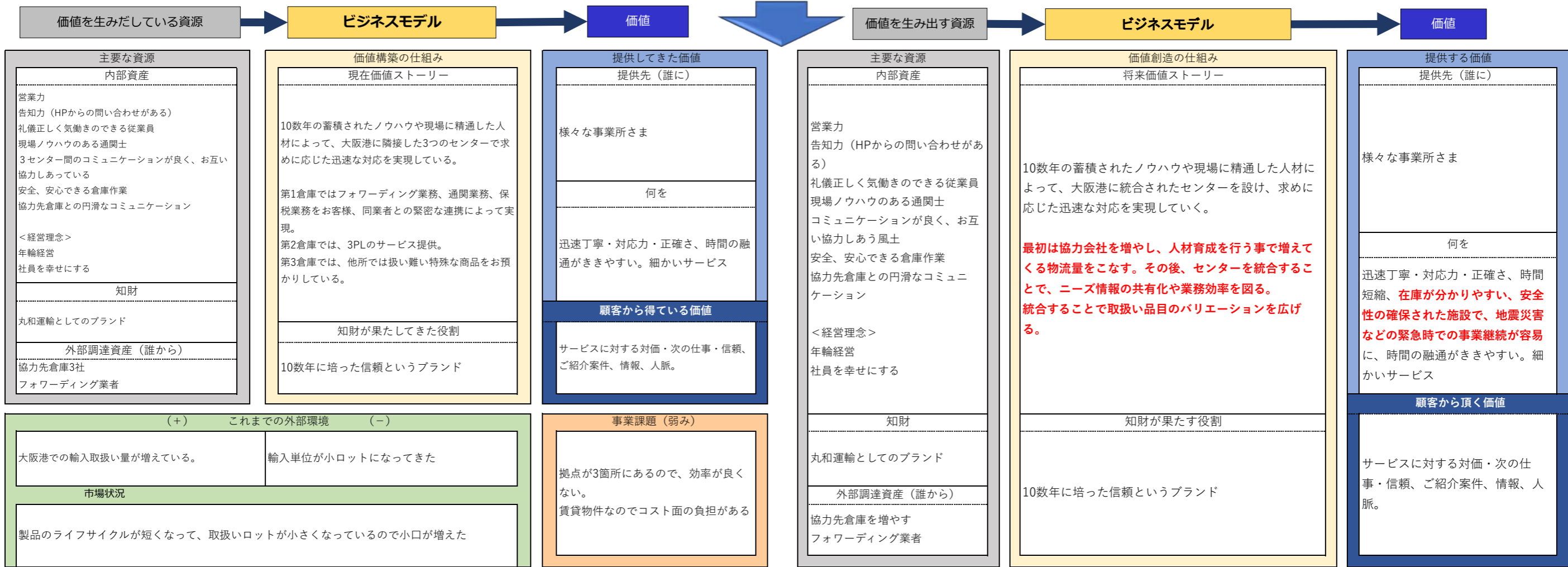


和 丸和運輸株式会社

企業名	丸和運輸株式会社 物流センター部門
-----	----------------------

作成年月日	2019年4月10日
-------	------------

自社の目的・特徴・事業概要	経営方針
運送事業、物流センター運営、国際物流（通関業） 「人々の想いをのせてつなぎます」 運送、物流センター、国際物流で培った資産をベースにKDS事業に展開	年輪経営 社員を幸せにすることから始まる



<p style="text-align:center">「これから」の姿への移行のための戦略</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <th colspan="2">(+)</th> <th colspan="2">(-)</th> </tr> <tr> <td>国、行政、一般事業者がインバウンドに力が入っている。 万博などで活性化される</td> <td></td> <td>人口減による荷物の量が減る</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="4">移行のための課題</th> </tr> <tr> <td colspan="4">小ロット多品種、短納期のニーズへの多様化に対応する</td> </tr> </table>	(+)		(-)		国、行政、一般事業者がインバウンドに力が入っている。 万博などで活性化される		人口減による荷物の量が減る		移行のための課題				小ロット多品種、短納期のニーズへの多様化に対応する				<p style="text-align:center">解決策（ローカルベンチマーク4つの視点を参考にする。財務の指標も含める）</p> <p>直近は協力会社を増やし、仲間を増やし小ロット多品種への対応を行う。 次のステップでは、分散しているセンターを統合し、業務の効率化や新しいニーズへの対応を推進する。</p> <p>考慮すべき財務指標と目標実績： センター統合のための予算</p>
(+)		(-)															
国、行政、一般事業者がインバウンドに力が入っている。 万博などで活性化される		人口減による荷物の量が減る															
移行のための課題																	
小ロット多品種、短納期のニーズへの多様化に対応する																	

